

関連イベント

築山秀夫コレクション展
小津安二郎と深川

2023 11/25(土) → 2024 2/3(土)

ギャラリートーク 1/14(日) 13:30-14:00 先着30名
シネマフェスティバルチケット申し込み時にお申し出下さい。

イベント

「小津ゆかりの深川」まちあるき

2024 1/11(木) 13:00-15:00

参加費 100円 要申込み (定員10名)

オリジナルビデオ上映 10:00-17:00

江東物語

～まちを文化で創られる～
(約40分)

夏休みこども映画教室
クレイアニメーション作品
(約20分)

イラストレーター、マンガ家、きりえ作家、写真家たちによる

「小津を描く」展 10:00-17:00

「小津マルシェ」開催 小津関連グッズを販売します!
11:30-16:30



映画のまち深川

～小津安二郎の生まれたところ～

日本映画の至宝と云われ、世界的な名匠としても名高い小津安二郎監督は明治36(1903)年、現在の東京都江東区深川に生まれ、約23年住み、デビュー作から33本の映画を深川時代に作りました。彼の作品は日本の家庭や家族のあり様を描き、その情愛の深さとはかなさなど、日本人の心情を映像で表現し続けました。作品の中にしばしば見られる街の風景や登場人物には、彼を生み育て、住みなれた江東区の土地柄が大きな関わりと影響を与えています。

映画チケット【前売り】 全席自由 各回総入れ替え制

チケット 各800円
音語り 1/12(金) 2,000円

※当日券は各200円増し。各回開場時間に販売。前売券が完売の場合、販売はございません。
※障害者付き添いの方は無料です。

会場・チケットのお申込み

江東区古石場文化センター 12/10(日) 10:00～受付開始
☎ 03-5620-0224

FAX 03-5620-0258 <https://www.kcf.or.jp>

受付時間 9:00-21:00 (休館日 第1・3月曜 ただし祝日は開館)

チケットは江東区内各文化センター/総合区民センター/ティアラこうとう/深川江戸資料館でも取扱います。(深川江戸資料館は17:00まで)

八郎右衛門の「深川めし」販売
11:00-14:30

翠千会による「お茶席」
12:00-15:30
参加費 大人500円 子ども300円

福祉作業所まごころ市
13:00-15:00



アクセス

江東区古石場文化センター
135-0045
東京都江東区古石場2-13-2

- 電車
- ② 東京メトロ東西線「門前仲町駅」
T12 2番出口より徒歩10分
 - ④ 都営地下鉄大江戸線「門前仲町駅」
E15 4番出口より徒歩15分
 - ③ JR京葉線「越中島駅」
JE03 3番出口より徒歩10分
 - ④ 東京メトロ東西線「木場駅」
T13 4番出口より徒歩10分
- 都営バス
- 都 07 錦糸町駅 ⇄ 門前仲町
 - 東 22 錦糸町駅 ⇄ 東京駅北口
「富岡一丁目」下車 徒歩7分
 - 門 33 亀戸駅 ⇄ 豊海水産埠頭
「越中島」下車 徒歩10分

KOTO CINEMA FES.
since 2007

第17回

江東シネマ
フェスティバル

小津安二郎監督生誕120年 ～深川で生まれた世界の巨匠～

2024 1/13(土) 1/14(日) | 1/12(金) イベント



「東京物語」©1953/2017 松竹株式会社



江東区古石場文化センター

主催 公益財団法人 江東区文化コミュニティ財団 江東区古石場文化センター

協賛 Fujikura



交通アクセス



芸術文化振興基金助成事業

協力 松竹株式会社 / 株式会社マツダ映画社 / 全国小津安二郎ネットワーク / 江東シネママイ / 古石場ムービー倶楽部 / シネマボランティア



10:00

東京物語



©1953/2017 松竹株式会社

年老いた親が成長した子供たちを訪ねて親子の情愛を確認しようという題材が、小津の手にかかるとどうなるかを示す傑作。日本映画史に残る名作であると共に世界の映画人に愛される作品。江東区でロケハンもされました。

【監督】小津安二郎
【出演】笠智衆/東山千栄子/原節子/香川京子
1953年 135分

上映後トークイベント



ゲスト 香川京子
女優 ※予定

13:40

お早よう



©1959/2013 松竹株式会社

近所付き合いの小さな波風にふり回される大人たちと、テレビを買ってとねだり大人を困らせる子供たち。東京郊外の新興住宅地を舞台に、戦後の庶民生活を小津流に活写した作品で、軽さのある演出が際立っている。幼い兄弟のオナラのギャグが実に微笑ましい。

【監督】小津安二郎
【出演】佐田啓二/久我美子/笠智衆/設楽幸嗣
1959年 94分

上映前トークイベント



ゲスト 設楽幸嗣
子役で出演

16:30

東京画 日本語字幕



2Kレストア版 © Wim Wenders Stiftung 2014

1983年4月、東京で開催されたドイツ映画祭のために来日したヴェンダースは、小津安二郎のために来日したヴェンダースは、小津安二郎の描いた東京を探して街をさまよい歩く。『東京物語』主演の笠智衆、小津組の撮影カメラマン厚田雄春との対話を通して、小津の東京と、近代化した当時の東京を描きます。

【監督】ヴィム・ヴェンダース
【出演】笠智衆/ヴェルナー・ヘルツォーク/厚田雄春
1985年 92分

上映後トークイベント



ゲスト 高崎卓馬
映画「PERFECT DAYS」共同脚本・プロデュース ※予定



10:00

大人の見る繪本 生れてはみたけれど

弁士 澤登翠
無声映画+活弁



©1932 松竹株式会社 (写真提供) マツダ映画社

子供たちが互いに威張りあう前半のユーモラスな描写から、父親をなじり大人の世界を皮肉をこめて告発する子供のシリアスなタッチへと変わっていく。無声映画芸術のひとつの頂点とも言える作品です。

【監督】小津安二郎
【出演】斎藤達雄/吉川満子/菅原秀雄/突貫小僧
1932年 91分

無声映画+活弁



弁士 澤登翠



伴奏 カラド・モトーン

12:10

突貫小僧 新発見されたフィルムを上映

弁士 澤登翠
無声映画+活弁



©1929 松竹株式会社

青木富夫の自由で腕白な演技が楽しい喜劇。上映時間38分の作品だが、これまで14分の9.5ミリフィルムの短縮版しか確認されていなかった。今年、20分39秒に編集された16ミリフィルムが新たに見つかりました。

【監督】小津安二郎
【出演】斎藤達雄/青木富夫/坂本武
1929年 約20分

上映後トークイベント



ゲスト 青木拓磨
突貫小僧役 青木富夫子息



解説 築山秀夫
全国小津ネットワーク副会長

14:00

東京の宿

弁士 片岡一郎
無声映画+活弁



©1935 松竹株式会社

不況の世の中で必死に生きる二組の親子。想いを寄せる女の病身の娘を救うため犯罪に走る悲劇的結末は、下町を舞台としてきたこれまでの「喜八もの」としては特異である。砂町や猿江など江東区の地名も登場します。

【監督】小津安二郎
【出演】坂本武/突貫小僧/末松孝行/岡田嘉子
1935年 80分

無声映画+活弁



弁士 片岡一郎

1/12 金 プレイベント

10:00 深川発のローカルムービー / 大西みつぐ監督 / 小名木川物語 2017年 93分



「小名木川物語」製作委員会

深川を舞台にしたドラマとドキュメンタリーが融合した作品です。 入場無料

16:00 小津安二郎映画を聞く音語り「晩春」

朗読 中井貴恵
ピアノ 松本峰明

小津監督から孫のように可愛がられていた中井貴恵による聞く映画です。

制作 オンザフィールド

入場料 2,000円



16:00

秋日和



©1960/2013 松竹株式会社

上映前トークイベント



ゲスト 岡田茉莉子
女優

人生の真実にさりげなく触れる晩年の小津の成熟したドラマ。亡夫の七回忌を終えた美しい未亡人と、婚期を迎えた娘の間に起きる小さな心の波風を繊細に描く名作。取り巻きの紳士たちのユーモアに小津の余裕に満ちた練達の技が見える。ドラマの冒頭に清洲橋が映ります。

【監督】小津安二郎
【出演】原節子/司葉子/岡田茉莉子/佐田啓二
1960年 128分



目の不自由な方にも映画を楽しんでいただくため、登場人物の動作や場面状況をセリフの妨げにならないよう音声 (FMラジオ) で伝えます。【要予約】FMラジオの無料貸出があります。



お食事券が当たる!!

映画をご鑑賞いただいた方の中から抽選で20名様に「深川ギャザリア内のレストランお食事券」(1,000円分) をプレゼントいたします。詳細は会場です。